

## 事業評価シート

事務事業名	中学生海外研修事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	海外との交流促進	班 名	生涯学習班
		事業コード	5431

事業の目的	中学生が訪問国の文化に触れ、理解に努めることで国際的な視野を育む。			
事業の内容	中学生海外研修			
事業の対象	町内の中学生(1~2年)			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	2,117 千円	1,997 千円	1,465 千円

事業の効果等	英語スタッフによる英会話レッスン、地元の子どもたちとの交流会、3泊のホームステイを通して、短期間ながらもオーストラリアの方々との交流を図り、最初は言葉がなかなか出なかった生徒もコミュニケーションがとれるようになるなどの成長がみられた。また、参加生徒からは海外の文化に触れる中で、文化や習慣が違っても、人の温かさと優しさを感じ、貴重な経験をしたとの感想が多かった。
--------	---

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	参加生徒からは好評を得ており、事業効果の有効性が認められるが、渡航費用の負担等保護者の負担が大きいため、渡航先等の見直しによる負担軽減が必要と思われる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	中学生が海外で異文化を体験するということは、非常に重要なことだと思う。なるべく多くの参加者となるよう対応を願う。
------	---	--------	--